

1 研究主題

自己有用感を培う， 道德教育の実践

2 研究の概要

道德の時間の充実

- ・生徒実態に即した「力のある資料」の精選・収集や指導法の工夫改善を進める。
- ・各教科や総合的な学習の時間，体験活動，行事などに関連させ，深化・統合を図る。
- ・体験活動や奉仕活動，また地域に参加する活動を通して，道德的实践力を高める。

道德教育の環境作り

- ・安心して思いが言える学級集団作りを行う。
- ・地域公開を積極的に行う。

3 心に響く道德の授業「ベスト3」

学 年	1 学 年	2 学 年	3 学 年
主題名	生命の尊重	家族愛	勤労の意義
ねらい	自分がどれだけ大切に思われているのかを知り，かけがえのない自他の生命を尊重する態度を育てる。	父母や祖父母に対する敬愛の念を深め，自分の生活を通して「家族とは何か」を深く考える。	勤労者を取り巻く社会状況を理解し，勤労の尊さや喜びを求めて働くことについて進んで考える態度を育てる。
資料名	童謡「しゃぼん玉」 家族からの手紙	「一冊のノート」 (文部省「道德教育推進指導資料4」)	「フリーター417万人の衝撃」 「EZ/TV 就職戦線秋の陣」 (NHK・民放番組ビデオ)
授業内容	 <p>「しゃぼん玉」の歌詞に込められた親の思いを知る。自分たちの親からの「わが子が宿ったときの思いや生まれてきたときの思い」を書いたものを読み，自分の命の大切さを考える。</p> <p><b>保護者の協力による資料を活用した授業</b></p>	<p>偶然見つけた一冊のノートから「ぼけてきた」祖母のつらい思い，自分たちへの愛情を知り，祖母への感謝の気持ちを持つ。授業者が自らの祖母の介護体験を語り，余韻を残して終わる。</p>  <p><b>終末で授業者の体験を語り余韻を残して終わる授業</b></p>	 <p>就職で悩む高校生の姿やフリーターの実態，採用代行会社の取り組みをビデオで観，仕事に就くために必要なことや社会でどんな人が求められているかを確認し，今自分にできることを考える。</p> <p><b>進路指導と関連させた授業</b></p>